

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# ゲムツズマブオゾガイマイシン療法

## 2 週毎 2 コース

疾患名 CD33 陽性の急性骨髄性白血病

主治医 \_\_\_\_\_ 指導医 \_\_\_\_\_ HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

スケジュール

		day1
マイロターグ(ゲムツズマブオゾガイマイシン)	9 mg/m <sup>2</sup>	↓

【注意】 \* 投与回数は、少なくとも 14 日間の投与間隔において、2 回とする。

- \* 高尿酸血症を予防するため、必ず水分補給またはキサンチンオキシダーゼ阻害薬投与等を行うこと。
- \* 投与中、投与終了後 4 時間はバイタルサインをモニターすること。
- \* 1.2 μm 以下の蛋白結合性の低いメンブランフィルター(ポリエーテルスルホン製剤等)を用いたインラインフィルターを通し末梢静脈または中心静脈ラインを使用すること。
- \* 同一の点滴ラインで他の薬剤を使用しないこと。
- \* ゲムツズマブオゾガイマイシンは、遮光すること。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

① イブプロフェン(100 mg) \_\_\_\_\_ 錠 ポララミン(2 mg) \_\_\_\_\_ 錠 内服

☆60 分後より

② 生食 500 mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)

③ マイロターグ + 注射用水 適量 + 生食 100 mL 点滴静注 120 分 (50 mL/時間)

\* マイロターグは遮光下で1バイアル 5 mg あたり 5 mL の注射用水で溶解(1 mg/mL)し、必要量を抜き取り生食 100 mL で希釈する。

◎ 終了後、メインの生食でルート内をフラッシュして抜針

ゲムツズマブオゾガイマイシン療法

	1コース	2コース
月日	/	/
マイロターゲット 開始時間		
確認		